



「風さやか」通信（第9号）



令和3年産の「風さやか」栽培に向けて各地で様々な取組がはじまっています。今回は、「風さやか」の栽培拡大が期待される北信地域での栽培講習会の様子などをお伝えします。

JAながの・みゆきブロック 「風さやか」栽培講習会



↑「風さやか」を栽培する生産者36名が参加

また、(株)マイパール長野の岡村営業部長とオンラインにより会場と接続。「風さやか」の販売状況や販売店で求められている米の品質、今後の販売展望などをお話いただき、「風さやか」に対する想いが生産者に伝えられる貴重な機会となりました。

※以下、岡村部長のコメント（抜粋）を掲載します。

「風さやか」は、平成28年産と比べると2倍近くも販売量が増加しており、販売店においても主役の「コシヒカリ」、「あきたこまち」と並び存在感を示しています。

スーパーなどの品ぞろえ豊富なコメ売り場において、「風さやか」はさらに重要な役割をしていくことになると感じており、今後は、県外の量販向けや業務用に「風さやか」を売り込んでいく必要があると思います。

令和2年産コシヒカリの倒伏被害が多かった飯山地域では、短稈で倒伏に強い「風さやか」に注目が集まっています！

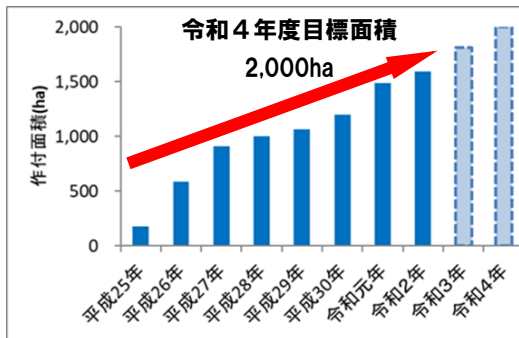
そこで、JAながの・みゆきブロックでは2月24日に「風さやか新規栽培者講習会」を開催しました。JA、県の専門技術員や北信農業農村支援センターからは食べて美味しい「風さやか」の栽培管理の注意点、ブランドとして大事に育てていくことを説明し、参加者からも熱心な質問が相次ぎました。



株式会社マイパール長野 ↑
岡村営業部長（右側）

「風さやか」の作付拡大に向けて

県下の令和2年産「風さやか」の作付面積は1,594ha（県推定値）で、前年の1,479haから108%up。右のグラフのようにこれまで順調に作付面積を拡大してきました。令和3年産の目標は1,810ha、令和4年には2,000haを目指していますので是非、御協力をお願いします！ また、県外消費者への認知度向上を図りながら、消費拡大とブランド化を進めていきます。



お問い合わせ先：「風さやか」推進協議会（長野県農政部農業技術課内 担当：伊東）

TEL: 026-235-7221 FAX: 026-235-8392 e-mail: kazesayaka@pref.nagano.lg.jp